

令和4年度 保育サービス業経営者研修会実施要項

1. 目的 この研修は、保育サービス業の社会的役割と責任の認知、経営基盤の安定化、適切な運営管理、事業者相互の連携と協力を目的とします。
2. 主催 公益社団法人 全国保育サービス協会
※この研修は、内閣府 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業により実施します。
3. 対象 保育サービス業を営む経営者又は管理職者及びこれから保育サービス業を始めようとする者等在宅保育関係者を対象とします。
4. 期 日 令和5年3月15日（水）
5. 実施方法 オンライン研修 ※Zoomを使用します。

6. 研修内容・時間

※ 9:30～入室開始

| 研修科目・時間 | 研修内容 | 講師 |
|---|--|---|
| 10:00～11:30 [90分] 保育サービス業と法律問題 | 今年度は、従来の法律問題に加え、子どもの権利や不適切保育の対応等についてお話しいただきます。併せてベビーシッターの雇用関係や委託契約等の最新の法律問題についてお話しいただきます。 | 全国保育サービス協会 顧問弁護士 柴崎 晃一 (山本柴崎法律事務所) |
| 11:40～12:30 [50分] 厚生労働省 行政説明 | 認可外居宅訪問型保育を中心に最新の保育行政の動向についてお話しいただきます。 | 厚生労働省子ども家庭局 少子化総合対策室 室長補佐 田野 剛 |
| 12:30～13:30 休憩 | | |
| 13:30～15:00 [90分] 「不適切保育を避けるために個人、事業者、社会が取り組むべきこと」 | 昨今、保育施設において次々と問題となっている不適切保育について、家庭内での1対1の保育であるベビーシッターは特に留意すべき問題です。不適切保育を避けるために私達が取り組むべきこととお話しいただきます。 | 関西大学 人間健康学部 教授 山縣 文治 |
| 15:10～15:40 [30分] 内閣府 行政説明 | いよいよ4月に誕生しますこども家庭庁について、最新の企業主導型保育事業の動向も含めてお話しいただきます。 | 内閣府子ども・子育て本部 企業主導型保育事業等担当室 室長 真弓 智也 |

| | | |
|--------------------------------|---|-----------------------|
| 15:50~16:50 [60分] リスクマネジメント | 在宅保育、施設保育におけるリスクヘッジ・リスクマネジメントについて、事例を交え最新の情報をお話しいただきます。 | 株式会社 エヌシーアイ |
| 16:50~ 閉会のご挨拶 | | 全国保育サービス協会 会長 草川 功 |

7. 費用 無料。ただし、資料代として下記のとおりご負担いただきます。

協会会員の方 : 5,000円 / 1名 (税込)

協会会員以外の方 : 8,000円 / 1名 (税込)

8. 申込方法 令和5年3月8日(水)までにメールに以下の事項を記載し送信し、併せて上記7の受講費用をお振込みください。

- ①氏名(フリガナ)
- ②事業所名
- ③事業所所在地
- ④事業所 TEL/FAX
- ⑤職名(所属、役職)
- ⑥メールアドレス ※ZOOMのID・パスコードをお知らせします。

[申込書送信先] kensyu@acsa.jp

[受講費用振込先]

みずほ銀行 四谷支店

(普) 1163761 公益社団法人全国保育サービス協会

9. 注意事項とお願い

- (1) 表示は、受講番号を表示してください。
- (2) 講義中は、ビデオはON、マイクはOFFにし、必ず顔が確認できるようにカメラを設定してください。
- (3) 講義中の画面の録画、撮影、音声の録音はお断りします。(禁止行為が認められた場合は、研修途中であっても退出していただきます。)
- (4) 記録として研修中の様子をレコーディングさせていただきます。また、その画像を研修実施報告用としてや協会の広報等で使用する場合がありますことを予めご了承ください。

公益社団法人 全国保育サービス協会
〒160-0007 東京都新宿区荒木町5-4 クサフカビル2F
TEL 03-5363-7455 / FAX 03-5363-7456
URL: <http://www.acsa.jp> / E-mail: info@acsa.jp